

公益社団法人

国土緑化推進機構

National Land Afforestation Promotion Organization

公益社団法人 国土緑化推進機構 活動報告レポート 寄付金額 101,970円

1. KURADASHI.j p会員様へ

今年は例年に比べ、異常な気象に見舞われた日本列島です。40度を超える暑い日々、大型 台風の襲来、全国的な豪雨災害の発生等々。観測史上初とか50年に1度とか、これまで経験し たことのないような現象が現実のものとなってきました。この傾向は、来年以降も継続すること が十分想定されます。

このような中で、私たちにできることは何かと考えたときに、一つは地球の温暖化をできるだけ抑えること。その手段の一つとして森林の整備を進めることがあります。つまり、森林は植物の光合成の働きにより、空気中の二酸化炭素を吸収し、木材として炭素を固定しています。このことは、二酸化炭素の吸収源として地球温暖化の防止に貢献していると言えます。

また、西日本の豪雨災害では200名を超える方が亡くなりました。このような大雨に対して森林は、スポンジのような森林土壌が一時的に雨水を蓄え、時間をかけて流していく働きがあります。もし、森林がなければ一気に雨水が下流に押し寄せ、もっと大きな被害を招くことが懸念されます。この森林の働きを水源かん養機能といい、森林が「緑のダム」と言われるのもこの働きによるものです。

会員の皆様におかれましても引き続き、私たちの命と暮らしを守るため、森林づくりにご理解、ご協力いただきますようよろしくお願いします。

2. 緑の募金による東日本大震災復興事業

6月3日、福島県相馬市松川浦地区において特定非営利活動法人 DO55 の呼びかけの下、県内外から高校生、一般市民など65名が参加し、0.14ha・800本のクロマツの植樹が実施されました。本取組は今年で3年目となりますが、今後とも継続した活動が必要となっています。

